

有关管理规定报政府相关职能部门审核批准。

- n 香港特别行政区、澳门特别行政区和台湾地区的投资者受让企业国有产权，参照以上规定办理。

【相关法令全文】请点击以下网址查看：
关于企业国有产权转让有关事项的通知
<http://www.sasac.gov.cn/gzjg/cqgl/200701260054.htm>
企业国有产权转让管理暂行办法
http://www.most.gov.cn/kjlr/zcfq/flfg/200403/t20040316_12404.htm

た場合、譲渡公告で提示しなければならない。

- n 財産権取引市場を通じ、外商が譲受側として確定された場合、譲渡側が国家の関連管理規定に基づき、政府の関連機能部門にて審査批准手続きを行う。
- n 香港特别行政区、マカオ特别行政区、台湾地区の投資者が国有財産権譲渡を譲り受ける場合も上記規定を参照する。

【法令全文】下記 URL をクリックしてください。
企業国有財産権譲渡に関する事項についての通知
<http://www.sasac.gov.cn/gzjg/cqgl/200701260054.htm>
企業国有財産権譲渡管理暫定弁法
http://www.most.gov.cn/kjlr/zcfq/flfg/200403/t20040316_12404.htm

I 37 件规章和其他规范性文件废止

【发布单位】中国人民银行
【发布文号】中国人民银行公告【2007】第 4 号
【发布日期】2007-01-05
【实施日期】2007-01-05
【提 示】根据该公告，中国人民银行发布的《关于外资银行业务准入制度和程序有关问题的通知》等 37 件规章和其他规范性文件自 2007 年 01 月 05 日废止。

【法令全文】请点击以下网址查看：
<http://www.pbc.gov.cn/detail.asp?col=100&id=2064>

I 37 件の規約と規範性文件の廃止

【発布機関】中国人民銀行
【発布番号】中国人民銀行公告【2007】第 4 号
【発 布 日】2007-01-05
【施 行 日】2007-01-05
【コメント】当該公告によると、中国人民銀行が発布した「外資銀行業務参入制度及び手順に関する問題の通知」等の 37 件の規約と規範性文件を 2007 年 01 月 05 日付けで廃止する。

【法令全文】下記 URL をクリックしてください。
<http://www.pbc.gov.cn/detail.asp?col=100&id=2064>

I 关于印发上海市外商投资企业 2006 年度会计决算报表格式和编制说明的通知

【发布单位】上海市财政局
【发布文号】沪财会【2007】5 号
【发布日期】2007-01-12
【实施日期】2007-01-12
【法令全文】请点击以下网址查看：
<http://www.csj.sh.gov.cn/gb/csj/csfg/cz/kjl/kjbb/useroobject7ai24718.html>

I 上海市外商投資企業 2006 年度會計決算報告書書式と編纂説明の配布に関する通知

【発布機関】上海市財政局
【発布番号】滬财会【2007】第 5 号
【発 布 日】2007-01-12
【施 行 日】2007-01-12
【法令全文】下記 URL をクリックしてください。
<http://www.csj.sh.gov.cn/gb/csj/csfg/cz/kjl/kjbb/useroobject7ai24718.html>

I 年所得 12 万元以上个人所得税纳税人自行纳税申报（网上申报）

【发布单位】上海市地方税务局
【实施日期】2007-01-20
【提 示】为落实上海市地方税务局《关于本市贯彻落实《国家税务总局关于印发〈个人所得税自行纳税申报办法（试行）〉的通知》的操作意见（暂行）》【沪地税所二【2006】19 号】中关于

I 年所得 12 万元以上の個人所得稅納稅者自主納稅申告（ネット申告）

【発布機関】上海市地方稅務局
【施 行 日】2007-01-20
【コメント】上海市地方稅務局が「『国家稅務總局による個人所得稅自主納稅申告弁法（試行）の配布に関する通知』を本市が貫徹に実行することに関する操作意見（暫定）」【滬地域二稅所【2006】19 号】中の

网上申报的相关事宜,方便个人所得税纳税人及时办理网上申报的相关手续,上海市地方税务局明确如下事项:

- n 对申请办理2006年度网上申报相关手续的纳税人,从2007年01月20日起办理。
- n 纳税人首次申请办理网上申报的,应当持本人有效身份证件的原件和复印件,填妥《年所得12万元以上纳税人网上申报申请审批表》后,向主管税务机关办税服务厅综合服务窗口办理网上申报申请的相关手续。
- n 主管税务机关办税服务厅综合服务窗口受理人员,经对纳税人的身份证件核对无误后,向纳税人当场打印《年所得12万元以上纳税人网上申报专用密码领取单》。
- n 纳税人凭《年所得12万元以上纳税人网上申报专用密码领取单》,到办税服务厅指定窗口办理领取网上申报专用密码的相关手续。
- n 纳税人在上海财税网站“年所得12万元以上的纳税人自行纳税申报”页面上,按税务机关规定的网上申报提示步骤,按规定填写并发送《纳税申报表》。
- n 纳税人成功发送《纳税申报表》后,申报系统将自动生成《年所得12万元以上纳税人网上申报受理回执单》(样张附后),并回发给纳税人留存备查。
- n 纳税人应当妥善保管网上申报专用密码。纳税人因故遗失或遗忘密码,应携带本人有效的身份证件,到原受理网上申报申请的主管税务机关办税服务厅,补办网上申报专用密码的相关手续。
- n 上海市受理网上申报申请相关手续的主管税务机关合计24个,具体机关、地址、对外工作时间等,请点击查看以下网址。

【相关法令全文】请点击以下网址查看:

年所得12万元以上个人所得税纳税人自行纳税申报(网上申报)

<http://www.csi.sh.gov.cn/gb/csj/wsbs/sw/userobject1ai152.html>

关于本市贯彻落实《国家税务总局关于印发〈个人所得税自行纳税申报办法(试行)〉的通知》的操作意见(暂行)

<http://www.csi.sh.gov.cn/gb/csj/csfg/sw/grsds/useroject7ai23972.html>

ネット申告に関する関連事項を確実に実施し、個人納税者が随時ネット申告の関連手続を行うことの便宜を図り、上海市地方税务局が以下の事項を明確化した。

- n 2006年度ネット申告申請手続きは、2007年01月20日より実施。
- n 納税者はネット申告を初回に申請する時、必ず本人の身分証明書原本とそのコピーを持ち、「年所得12万元以上の納税者のネット申請審査認可表」に記入した後、主管税務機関の納税サービスホール総合サービス窓口にてネット申告申請の関連手続をしなければならない。
- n 主管の税務機関納税サービスホール総合サービス窓口担当者は、納税者の身分証明書を照合確認後、納税者へ「年所得12万元以上の納税者ネット申告専用暗証番号控え書」をその場で印字する。
- n 納税者は「年所得12万元以上納税者ネット申告専用暗証番号控え書」をもって納税サービスホールの指定窓口でネット申告専用の暗証番号取得の手続を行う。
- n 納税者は上海財稅ウェブサイトの「年所得12万元以上の納税者自主納税申告」ページの税務機関が規定したネット申告の説明に従い、「納税申告表」を記入し、送信する。
- n 納税者が「納税申告表」送信完了後、「年所得12万元以上の納税者ネット申告受理控え書」が返信され、納税者がそれを保管する。
- n 納税者はネット申告専用暗証番号を適切に保管しなければならない。納税者が暗証番号を紛失或いは忘れがあれば、本人の身分証明書を持参の上、ネット申請を受理した主管の税務機関の納税サービスホールへ専用暗証番号の補う手続きを行う。
- n 上海市ネット申告申請を受理した主管税務機関は合計24箇所あり、手続機関、住所、業務時間等は、下記のURLをクリックしてください。

【関連の法令全文】下記のURLをクリックしてください。
年所得12万元以上の個人所得稅納税者自主納稅申告(ネット申告)

<http://www.csi.sh.gov.cn/gb/csj/wsbs/sw/userobject1ai152.html>

上海市地方税务局が「国家税务总局による『個人所得稅自主納稅申告弁法(試行)』配布に関する通知」を本市が貫徹に実行することに関する操作意見(暫定)

<http://www.csi.sh.gov.cn/gb/csj/csfg/sw/grsds/useroject7ai23972.html>

I 上海市《劳动合同常用条款解读》

【发布单位】上海市劳动和社会保障局

【发布日期】2007-01-25

【实施日期】2007-01-25

【提示】上海市劳动和社会保障局发布了《劳动合同参考文本》以及《劳动合同常用条款解读》。此次发布的《劳动合同参考文本》共14个部分、41个条款，并结合劳动争议实践，在相关条款之下标注了使用提示和法规提示。

【法令全文】请点击以下网址查看：

http://www.12333.gov.cn/redianxl/redian27/rd27_2/P020070125593603286607.doc

I 上海市「労働契約の常用条項解説」

【発布機関】上海市労働と社会保障局

【発布日】2007-01-25

【施行日】2007-01-25

【コメント】上海市労働と社会保障局は「労働契約参考見本」及び「労働契約の常用条項解説」を発布した。今回発布した「労働契約参考見本」は計14部分、41条項及び労働争議の実例を併せて纏められ、関連条項に注意点や法規を注釈している。

【法令全文】下記 URL をクリックしてください。

http://www.12333.gov.cn/redianxl/redian27/rd27_2/P020070125593603286607.doc

I 公安机关执行《中华人民共和国治安管理处罚法》有关问题的解释（二）

【发布单位】公安部

【发布日期】2007-01-26

【实施日期】2007-01-26

【提示】该规定对关于制止违反治安管理行为的法律责任问题、关于未达目的违反治安管理行为的法律责任问题、关于未达到刑事责任年龄不予刑事处罚的，能否予以治安管理处罚问题、关于减轻处罚的适用问题、关于“初次违反治安管理”的认定问题、关于扰乱居（村）民委员会秩序和破坏居（村）民委员会选举秩序行为的法律适用问题、关于殴打、伤害特定对象的处罚问题、关于“结伙”、“多次”、“多人”的认定问题、关于运送他人偷越国（边）境、偷越国（边）境和吸食、注射毒品行为的法律适用问题、关于居住场所与经营场所合一的检查问题、关于被侵害人是否有权申请行政复议问题等进行了解释说明。

【法令全文】请点击以下网址查看：

<http://www.mps.gov.cn/cenweb/brijlCenweb/jsp/common/article.jsp?infoid=ABC00000000000037583>

I 公安機關による「中華人民共和國治安管理處罰法」の執行に関連する問題についての解釈(二)

【発布機関】公安部

【発布日】2007-01-26

【施行日】2007-01-26

【コメント】当該規定は治安管理違反行為を制止する法律責任問題、目的未達成の治安管理違反行為の法律の責任問題、刑事責任年齢に満たないため刑事処罰できない者に対し、治安管理処罰できるか否かの問題、処罰軽減の適用問題、「治安管理初回違反」の認定問題、居（村）民委員会秩序侵害と居（村）民委員会選挙秩序の妨害行為に関する法律適用問題、特定対象への暴力、傷害行為の処罰問題、結託、幾度、数人の認定問題、越境幫助、越境とドラッグ吸食、注射行為の法律適用問題、居住地と経営地混同に関する検査問題、被害者が行政再議申請権の有無などの問題について解釈、説明している。

【法令全文】下記 URL をクリックしてください。

<http://www.mps.gov.cn/cenweb/brijlCenweb/jsp/common/article.jsp?infoid=ABC00000000000037583>

【注】

- Y 如果需要了解法律、法规或政策的全文内容或需要相关日文翻译服务，请与我们联系；
- Y 本栏目所公布的网址通常为官方网址，如果无法访问，您可以通过搜索引擎查阅或与我们联系。

【注】

- Y 法令・政策の全文の内容や相応の日本語訳のサービスが必要な場合には、私共にご連絡ください。
- Y ご案内する URL は政府筋の公式サイトですが、リンクできない場合は、検索エンジンで検索いただくか、私共にご連絡いただければと思います。

二、相关新信息

I 中国《专利法》第三次修改送审稿已上报国务院

中国国家知识产权局已将《专利法》第三次修改送审稿上报国务院法制办。此次送审稿中有一些突破性内容，包括：取消涉外代理机构的指定、纳入对遗传资源的保护、完善外观设计制度、对强制许可做出较大幅度调整、对专利权损害公众合法权益的行为进行规制等。

(摘自 2007 年 01 月 18 日《法制日报》)

I 中国自 2007 年 07 月 01 日起对外资旅行社注册资本实行国民待遇

中国将自 2007 年 07 月 01 日起，取消对外商投资旅行社设立分支机构的限制，并对外资旅行社的注册资本实行国民待遇，即，外商投资国际旅行社不少于 150 万元人民币、外商投资国内旅行社不少于 30 万元人民币。

(摘自 2007 年 01 月 22 日《人民日报》)

I 对新《企业财务通则》的若干解读

2006 年 12 月 04 日，财政部颁布了新《企业财务通则》(以下简称“新《通则》”)，与 1992 年颁布的《企业财务通则》(以下称“原《通则》”)相比，新《通则》有了较大的修改。内容上，新《通则》分为财务主体及其职责、财务管理的主要内容、监督检查等三部分基本结构。律师将相关内容解读如下：

1. 新《通则》第一、二章，确定了政府财政部门、企业投资者、企业经营者等三类主体的基本财务管理职责范围及分工：
 - ① 政府财政部门负责制定企业财务规章等法律文件，以及负责对企业财务运行进行宏观方面的指导、监督、管理。
 - ② 企业投资者负责制定基本财务制度、财务规划，并通过设立财务监督制度、委派监事人员等方式，对企业经营者的财务管理情况进行监督检查。
 - ③ 企业经营者负责组织依法实施财务制度、负责掌控企业的日常财务运行。

二、関係する新たな情報

I 中国「特許法」第三回修正案が国务院に提出される

中国国家知的財産権局は「特許法」の第三回修正案を国务院法制弁に提出した。今回提出した案には既存の枠を超越した内容が含まれており、具体的には、涉外代理機構の指定の取消し、遺伝資源保護の導入、意匠制度の整備、強制許可に対する大幅な調整、特許権が公衆の合法權益を侵害した行為に対する規制などが含まれる。

(2007 年 01 月 18 日付「法制日報」より抜粋)

I 中国は 2007 年 07 月 01 日より外資旅行会社の資本登録に対し国民待遇を与える

中国は 2007 年 07 月 01 日より、外商投資旅行社の支店設置に対する制限を取消し、外国資本による旅行会社の登録資本に対し国民待遇を与える。即ち、外商国際旅行会社は、少なくとも 150 万元、外商国内旅行会社は、少なくとも 30 万元の投資額が必要とされる。

(2007 年 01 月 22 日付「人民日報」より抜粋)

I 「新企業財務通則」に対する若干の解説について

2006 年 12 月 04 日、財政部は新たな「企業財務通則」(以下、「新通則」という)を公布し、それは、1992 年に公布した「企業財務通則」(以下、「旧通則」という)を大幅に改定している。「新通則」は、財務主体とその職責、財務管理の主要内容、監督検査等の三部分を基本に構成している。弁護士が関連内容を解析し、次に纏めている。

1. 「新通則」第一、二章は、政府財政部門、企業投資者、企業経営者等の三主体の基本財務管理職責範囲と分業を確定している。
 - ① 政府財政部門は企業財務規範等の法律文書及び企業の財務進行に対するマク口面の指導、監督、管理を行う。
 - ② 企業投資者は基本財務制度、財務計画を制定し、財務監督制度を制定、監事を派遣することにより、企業経営者の財務管理状況の監督検査を行う。
 - ③ 企業経営者は法に基づき、財務制度を運行させ、企業の日常財務のコントロールを行う。

2. 新《通则》第三至第八章，规定了企业财务管理的主要事项及规范：

- ① 第三章“资金筹集”部分内容，主要规定了企业对企业投资者的出资、资本收益、以及企业所获得的其他各类财政资金的财务处理规则。
- ② 第四章“资产营运”部分内容，主要规定了企业依照“风险与收益均衡”的基本原则，针对企业资产的各种具体运营管理事项，应当建立有关财务制度，合理运营企业资产。
- ③ 第五章“成本控制”部分内容，主要规定了企业在经营过程中发生的工资、社会保险、研发等经营活动所产生的成本费用的财务管理规则，并以列举的方式明确了其费用禁止列入企业成本的相关事项。
- ④ 第六章“收益分配”部分内容，主要规定了企业收益分配的法定条件、操作基本原则，并协调收益分配与企业亏损、各项公积金之间的关系。
- ⑤ 第七章“重组清算”部分内容，主要规定了企业在机构重组、清算的过程中，应当履行的财务程序以及对债务、资产等事项进行财务处理的规则。
- ⑥ 第八章“信息管理”部分内容，主要规定了企业对财务信息进行管理的基本规则和应当建立的有关制度，并设定了企业对内（职工）对外（政府财政部门）进行财务信息公开的法定条件及具体内容。

3. 新《通则》第九章，规定了对企业财务管理活动进行监督的方法以及法律责任：

- ① 政府财政部门 and 审计部门负责对企业实施外部财务监督。
- ② 企业监事监事会、监事人员负责对企业实施内部财务监督。
- ③ 企业及其负有直接责任的主管人员有违反成本管理、收益分配、国有资产处理等财务违法行为的，政府财政部分有权予以责令限期改正、警告、罚款等行政处罚。

根据上述对新《通则》基本内容的解读，律师认为：

1. 从纵向比较来看，与原《通则》的规定相比，新《通则》内容更全面，并且新《通则》对企业财务管理工作进行了许多改革创新。主要表现在：

- ① 改革政府财政部门对企业财务的主要管理方式为指导、管理、监督、服务。

2. 「新通則」第三章から第八章は企業財務管理の主要事項と規範が規定される。

- ① 第三章の「資金調達」の主要内容は、企業が投資者の投資に対し、資本収益及び企業が取得したその他各財政資金の財務処理規則を規定している。
- ② 第四章「資産運営」の主要内容は、企業が「リスクと収益バランス」の基本原則に基づき、企業資産の各具体的管理運用事項に対し、関連する財務制度を確立し、合理的な資産運用を行うことを規定している。
- ③ 第五章「コストコントロール」の主要内容は、企業が経営における給与、社会保険、研究開発等の経営活動におけるコスト費用の財務管理規則を規定し、列举の形でその費用を企業のコスト中に組み入れ禁止する関連事項を明確化する。
- ④ 第六章「収益分配」の主要内容は、企業収益分配の法定条件を規定し、操作の基本原則、収益分配と企業の欠損、各種積立金の間関係を調整する。
- ⑤ 第七章「再編清算」の主要内容は、企業の再編や清算における、行うべき財務手続き及び債務、資産などの財務処理の規則を規定している。
- ⑥ 第八章「情報管理」の主要内容は、企業が財務情報管理に対する基本規則と関連制度を規定し、並びに企業内部（職員）が対外（政府財政部門）に対して、情報公開の法定条件及び具体的内容を制定する。

3. 「新通則」第九章は企業財務管理活動に対する監督方法及び違法責任を規定している。

- ① 政府財政部門と審査部門は企業に対し外部財務監督を実施する。
- ② 企業監事及び監事会、監査人員は、企業内部財務監督を行う。
- ③ 企業及びその主管担当者がコスト管理、収益分配の違反、国有資産処理等の財務違法行為をした場合、政府財政部は是正、警告、罰金等の行政処分を行う権利を有する。

上述する「新通則」の基本内容を解説し、弁護士が認識していることは、

1. 従来の状況と比べると、「旧通則」の規定より「新通則」の内容はさらに全面的で、「新通則」は企業財務管理業務に対し、多くの創造的な改革が行われている。主として下記の通りである。

- ① 指導、管理、監督、サービスを政府財政部門が企業財務に対する主要な管理方法とする。

- ② 明确了政府投资等财政性资金的财务处理方式。
2. 从横向比较来看，新《通则》的出台，是为实现建立现代企业制度这一最终目标而实施的建立现代企业财务制度的基本法律依据：

- ① 企业会计准则、财务准则的分工与互相补充：与新《通则》一起实施的还有《企业会计准则—基本规则》，在构建比较完整的企业会计准则体系的同时，基本吸纳了原《通则》规定的确认和计量内容。因此，原《通则》作为会计要素确认和计量的功能已经基本被取代。新《通则》还原了财务管理的本质，主要强化企业财务管理中对资金筹集、资产营运、成本控制、收益分配、重组清算和信息管理的作用。
- ② 贯彻执行修订后的《公司法》内容：新《通则》的部分规定，贯彻落实修订后《公司法》的有关内容（例如，企业投资者财产与公司财产的区分，企业为激励职工进行股权回购的财务处理等），促进现代企业制度建设，适应政府职能转变，促进企业科学管理和决策，保护和平衡企业各方利益。

3. 今后可能继续颁布新《通则》的配套规定

最后，律师认为，作为企业财务管理的基本规则，新《通则》的许多规定的内容，原则性多于操作性，鉴于上述情况，律师判断，国家财政部门今后仍可能制订相关的配套制度，具体指导企业财务管理运行，并对企业财务管理进行监管，通过相关配套制度，将增强新《通则》相关规定的可操作性，进一步促进现代企业财务制度的建设。因此，有必要在今后持续予以关注。

查看新《企业财务通则》全文，请点击以下网址：
http://news.xinhuanet.com/fortune/2006-12/08/content_5454199.htm

（里兆律师事务所 2007 年 01 月 26 日整理编写）

- ② 政府投資等の財政性資金の財務処理方法を明確化する。

2. 現行のその他の制度との統合性からみれば、「新通則」の公布により、現代企業制度を確立するという最終目標を実現するため、現代企業財務制度を実施する際の基本的な法律根拠が確立された。

- ① **企業会計準則、財務準則の分業と相互補充**—「新通則」と同時に実施されるのは「企業会計準則—基本規則」があり、比較的に完備した企業会計規則体系が構築されたのと同時に、「旧通則」に規定された確認と計測内容も基本的に取り替わった。「新通則」は財務管理の本質を復しており、主に財務管理における資金調達、資金運用、コストコントロール、収益分配、再編清算と情報管理を強化している。
- ② **貫徹に修正執行後の「会社法」内容**—「新通則」の一部規定は、改定後の「会社法」の関連内容（例えば、企業投資者資産と会社資産の区分、企業が従業員を奨励するため行う株券買戻しの財務処理等）を徹底させ、現代企業制度の確立を促進し、政府職能の転換に適応し、企業の科学管理と方策を促進し、企業の各方の利益を保護し、バランスを取らなければならない。

3. 今後、「新通則」の付属規定が公布される可能性がある。

最後に、企業財務管理の基本規則として、「新通則」の多くの内容は、原則的なものが操作規定より多い。上述状況をかんがみて、国家財政部門は具体的に企業の財務管理を指導し、企業財務管理に対して監督するため、今後も関連する付属制度が制定される可能性があると考ええる。関連する付属制度を通じて、「新通則」の関連規定の操作性を高め、更に現代企業財務制度の確立を促進することと我々は判断している。したがって、今後も継続して注意を払う必要があると考ええる。

新「企業財務通則」の全文は下記のURLをクリックしてください。
http://news.xinhuanet.com/fortune/2006-12/08/content_5454199.htm

（里兆法律事務所が2007年01月26日に整理、編纂）